



本日〈4月19日〉のプログラム

- ◆ 斉唱 「それこそロータリー」
- ◆ 献立 中華
- ◆ 卓話 「神奈川県多文化共生ラウンジ」
神奈川県多文化共生ラウンジ 施設長 岩間 良一 様
(紹介者 加藤 仁昭 会員)



淡い緑にかすかな風

司会 角野 弘幸 副幹事

会長報告 田中龍太郎 会長

・臨時理事会報告

点鐘 田中龍太郎 会長

幹事報告 加野 亮一 幹事

- ・台湾東部地震災害被災地支援のための募金箱を今週と来週回覧致します。ご協力をお願い致します。
- ・本日、例会終了後に4月度定例理事会を開催致します。

斉唱 「我等の生業」
ソングリーダー 馬場 佳子 会員

◎例会変更のお知らせ

*横浜都筑ロータリークラブ
令和6年5月1日(水) 休会

四つのテスト 古澤 一憲 職業奉仕委員長
(第1例会のみ)

*横浜鶴見北ロータリークラブ
令和6年5月2日(木) 休会

ゲスト紹介 皆川 康雄 様 (ゲストスピーカー)

2023-2024年度 RI会長 ゴードン R. マッキナリー



世界に希望を生み出そう

第2590地区 ガバナー 樋口 明

会 長	田 中 龍太郎	会 計	
会長エレクト	田 口 健太郎	副 会 計	
副 会 長	友 添 辰 哉	S A A	
副 会 長	月 山 勇	副 S A A	
幹 事	加 野 亮 一	副 S A A	
副 幹 事	角 野 弘 幸	クラブ会報	

例会日 毎週金曜日 0:30 ~ 1:30 PM (第5金曜日 6:00 PM)
例会場 崎陽軒本店
URL <https://kanagawa-higashirc.com>
E-mail kerc@beach.ocn.ne.jp

事務局 〒241-0014
横浜市旭区市沢町 772-8
TEL: 045-442-7131 FAX: 045-442-7978
創立記念日 昭和51年5月29日

入会記念日祝 河野 明光 会員（4月18日）



馬場佳子さん ①KEROOCの皆様、先日はお疲れ様でした。②皆川様、本日の卓話、よろしくお願ひ致します。昨年、道東にてヒグマとの共生について勉強したばかりです。

4月12日	15件	24,000円
本年度累計		1,487,951円
年度目標進捗状況		-19%

出席報告 西山 潔 出席委員長

会員総数	50名	(30+20)名	
出席会員数	33名	(21+12)名	
出席率	78.57%		
ゲスト	1名	ビジター	0名
前回補正後	80.44%	前々回補正後	88.89%

スマイルボックス 馬場 佳子 副SAA

河野明光君 本日は私の入会をお祝い頂き、ありがとうございます。

田中龍太郎君 ①皆様、季節の変わり目です。体調に気を付けて下さい。②皆川様、本日の卓話、よろしくお願ひ致します。

月山 勇君 何事もないことが良いことで、ニコニコへ。

山本 登君 阪神はスロースターター！

伊東英紀君 所用により早退します。

加藤仁昭君 金森さん、先日は為になるセミナー、ありがとうございます。矢野さん、お世話になりました。

山田正憲君 金森さん、先日の講演会良かったです。

加野亮一君 前向いて頑張るしかないでしょ！

西山 潔君 ①渡邊 淳さん、先日は大変お世話になりました。②山本芳弘さん、角野さん、馬場さん、渡辺好史さん、先日のKEROOCミーティング、お疲れ様でした。10月の寺楽会に向けて頑張らしましょう。

友添辰哉君 矢野さん、一昨昨日はスカイラウンジ・シリウスでウイスキーご馳走様でした。美味しかったです。

古澤一憲君 本日は息子の警察学校入校式に参加するため、例会はお休みします・・・涙

清水茂夫君 春の家族会ですが、曜日が国際大会と重なり、出席が寂しい状況です。改めて出席のお願いと、家族・友人の参加をお願いします！

北村大輔君 皆川様、本日の卓話楽しみにしています。

星川隆夫君 右手中指を負傷（ヒビ）してゴルフもしばらくお休みです。

クマが人里に出没する本当の理由

NPO法人野生動物救護獣医師協会（WRV）神奈川支部
支部長 皆川 康雄 様
（紹介者 茂木 知子 会員）



昨年（2023年）の秋は、ツキノワグマ（以下、クマ）が人里に出没し、人身被害が多発しました。ニュースでも連日大きく報じられ、そのコメントの多くはクマの食べ物が不作で山に食べ物がなく人里に出没するというものでした。

確かに秋の主要な食べ物はブナの実で、昨秋は大凶作でした。そのため、食べ物を求めて行動範囲を広げて行くうちに人里に下りてきたと言えます。

しかし、それはあくまでもきっかけに過ぎません。もっと根本的な本当の理由があると言えるのです。

クマの生物学的な最大の特徴は“冬眠”です。他にも冬眠をする動物はいますが、クマの特徴は、冬眠中の約半年間は飲まず食わずで過ごすことです。ということは、冬眠中の栄養はすべて秋に蓄えなければなりません。ですから、冒頭で述べた昨秋のブナの実の大凶作はクマにとって一大事だったわけです。

しかし、ブナの結実に豊凶があることは、今に始まったわけではありません。それこそクマ類が進化の過程で誕生した数百万年前からブナとの関係性の中で築き上げてきたと言えます。つまり、ブナの実が不作の年は、ミズナラやコナラといったドングリやミズキ、アケビ、サルナシといった果実を食べることで十分に満たされるのです。このような多様な植物からなる森は“広葉樹”と呼ばれ、面積が狭い島国である日本でも豊かな広葉樹があるからこそ、大型哺乳類であるクマという種が存続できたのです。

ところが、私たち日本人はこの広葉樹を大量に伐採した過去があります。それは太平洋戦争後の復興です。大量の建築木材が必要でしたので、広葉樹を大量に伐採し、スギ・ヒノキといった人工林に植え替えました。その面積は我が国の全森林面積の41%にあたります。

また、いわゆる高度経済成長期には、安価な外国産木材を輸入したことで、国産木材が売れなくなり、林業で働く人が急激に減少したため人工林は育たず、山地は荒廃しています。人工林化を免れた高標高域の広葉樹では、ブナが枯れるという現象が起きています。これは工業地帯からの大気汚染（光化学オキシダント）によると言われています。

このように、クマが生存するために必要不可欠な広葉樹を私たちは奪っていたのです。つまり、広葉樹を構成する植物の多様性の損失こそが、クマを人里に出没させてしまう本当の理由なのです。そのことを私たちが自覚し広葉樹を再生しようとし、ない限り、人身被害の悲劇は繰り返されることでしょう。

最後に、私たちがこれまで破壊してきた広葉樹を再生してきている生き物がいます。それは“クマ”です。クマは実を食べると糞と一緒に種を排泄し、その種から芽が生えてきます。まさに、豊かな広葉樹に生かされているクマ、だからこそ広葉樹の豊かさを育て守るクマ。今こそ、私たちはこのような共存の関係性をクマから学ぶ必要があるのではないのでしょうか。

クラブ会員の広場

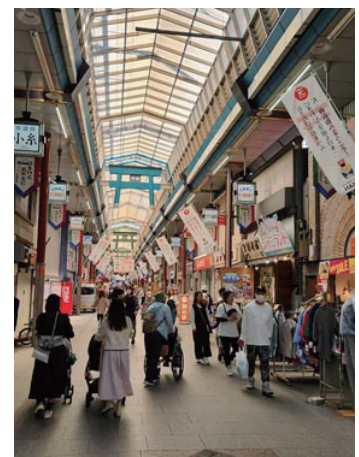
『チョイ悪おやじの一人旅』

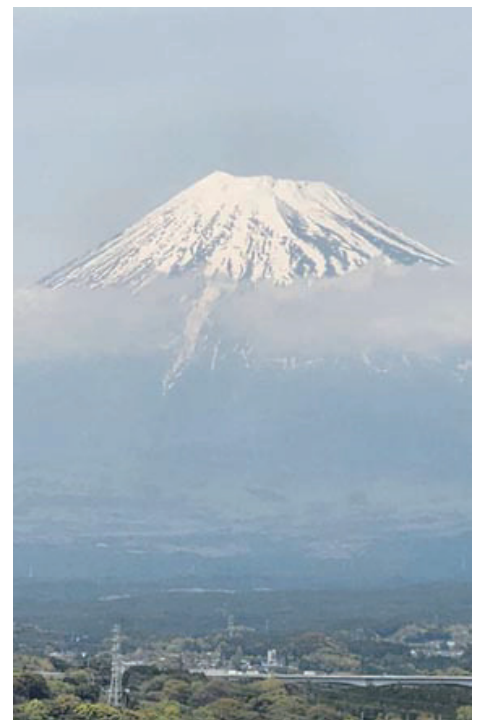
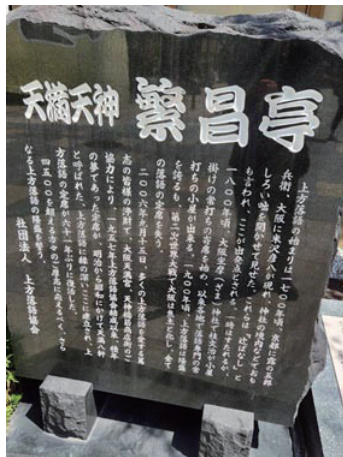
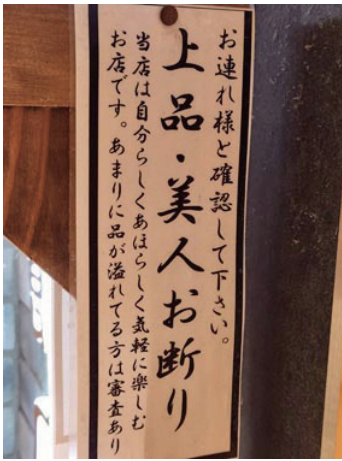
矢野 修二

先週、土曜日から大阪に行ってきました。大阪は、横浜にはない関西独特の文化があり、人と人のコミュニケーションが取れていて、疲れません。それは人に対する思いやりが強い地区だからだと思います。関西も関東も飲みにケイションは、同じですね。

気になったお店がありましたので、ご案内致します。

来週も大阪のとまり木のお店をご案内します。お楽しみに～





次回〈4月26日〉の予定

「創立 50 周年記念事業について」

実行委員長	吉田隆男	実行副委員長	青柳 紀
式典・祝賀委員長	清水茂夫	記念事業委員長	加藤仁昭
記念誌委員長	小山市康	総務委員長	月山 勇

(敬称略)

例会 4 回

3 月度出席報告

名譽会員 出席率算出除外会員

会 員	マークアップ	ホームクラブ	会 員	マークアップ	ホームクラブ	会 員	マークアップ	ホームクラブ	会 員	マークアップ	ホームクラブ
青柳 紀	50	50	金森 欣一	150	100	角田 伯雄	25	25	山本 芳弘	125	100
秋山 怜史	0	0	加野 亮一	300	100	友添 辰哉	150	100	吉田 隆男	150	50
天野 公史	100	100	河邊 拓巳	75	75	中野 真理	50	25	吉橋佐千男	0	0
網野 雅広	100	25	北村 大輔	150	100	長野 毅	0	0	渡邊 淳	125	100
飯田 泰之	75	75	河野 明光	125	100	西山 潔	125	100	渡辺 好史	175	75
池田 広樹	75	75	小山市康	150	75	馬場 佳子	150	75	富居 利貞	0	0
石川 正三	50	50	清水 茂夫	150	100	古澤 一憲	150	100			
伊東 英紀	75	75	白鳥 厚夫	150	100	星川 隆夫	125	75			
植田 清司	150	100	須永 久一	50	50	茂木 知子	125	75			
海老名 毅	25	25	角野 弘幸	175	100	森永 健	125	100			
鴻 義久	75	75	田口健太郎	225	100	矢野 修二	175	100			
大橋 秀行	0	0	田中龍太郎	175	100	山本 幹夫	75	75			
岡部雄一郎	75	75	田邊 正彦	0	0	山崎 善也	75	50			
尾身 康彦	100	75	玉村 由起	125	50	山田 正憲	175	75			
加藤 仁昭	150	100	月山 勇	125	100	山本 登	100	100			

月平均 88.75%